



A group of the skilled and technical who make the demands of our customers a reality.

YS Yamada Manufacturing CO.,LTD.

We have been making continuous efforts to meet the needs of our customers ever since our establishment in 1959. Accordingly, we have gained a profound trust with our customers satisfying their various demands and expectations in various sectors such as in sheet metal fabricating, steel fabricating, machining and technological reform, as well as in our in-house designing and manufacturing of labor saving machines.

50TH
ANNIVERSARY



2019年度 環境経営レポート

株式会社山田製作所

51期:2019.02~2020.01

作成:2020.2.8 / 更新:2020.5.30

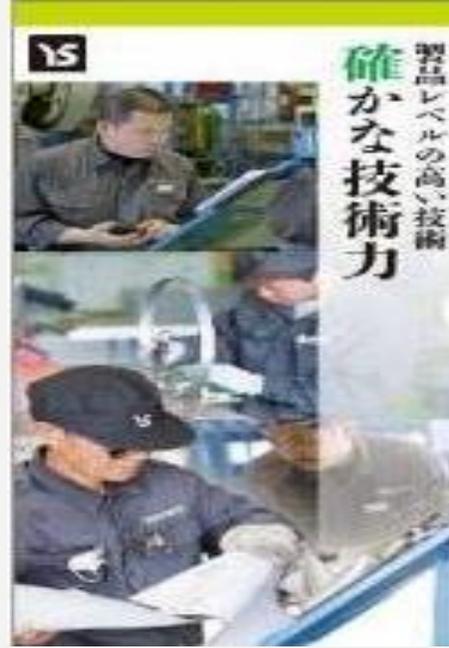
…ごあいさつ…



ただの金属加工物ではなく
お客様の想いを形にします



小さいモノ〜大きいものまで
幅広い加工能力で対応いたします



50年の確かな技術力で
高品質を保証いたします



加工進捗お知らせサービスで
お客様に安心して頂けます

経営環境は良くなっています。その経営環境下で地球温暖化防止に向けてどう活動をしていくのか。ものづくり企業としていつも考えます。
品質管理の追求、生産性の向上がやはりその活動の中心になっていくと確信します。
当社の特徴である徹底した3S活動をさらに進化させて環境課題に貢献していきます。

株式会社山田製作所
代表取締役社長

山田 雅之

∴ 経営理念 ∴

**「私達は、モノづくりを通して社会に貢献する
文化型企業を創ります」**

∴ 行動理念 ∴

- 一、感謝の誠心で人と人とのつながいを大切にし、研鑽を高め自己実現を成し遂げます。**
- 一、私達がつくり出すモノは、豊かな社会創りを担うものであり、それを誇りとします。**
- 一、感性を高め、時代の変化に対応し、顧客の満足と信頼関係を追求し続けます。**

品質方針

品質方針

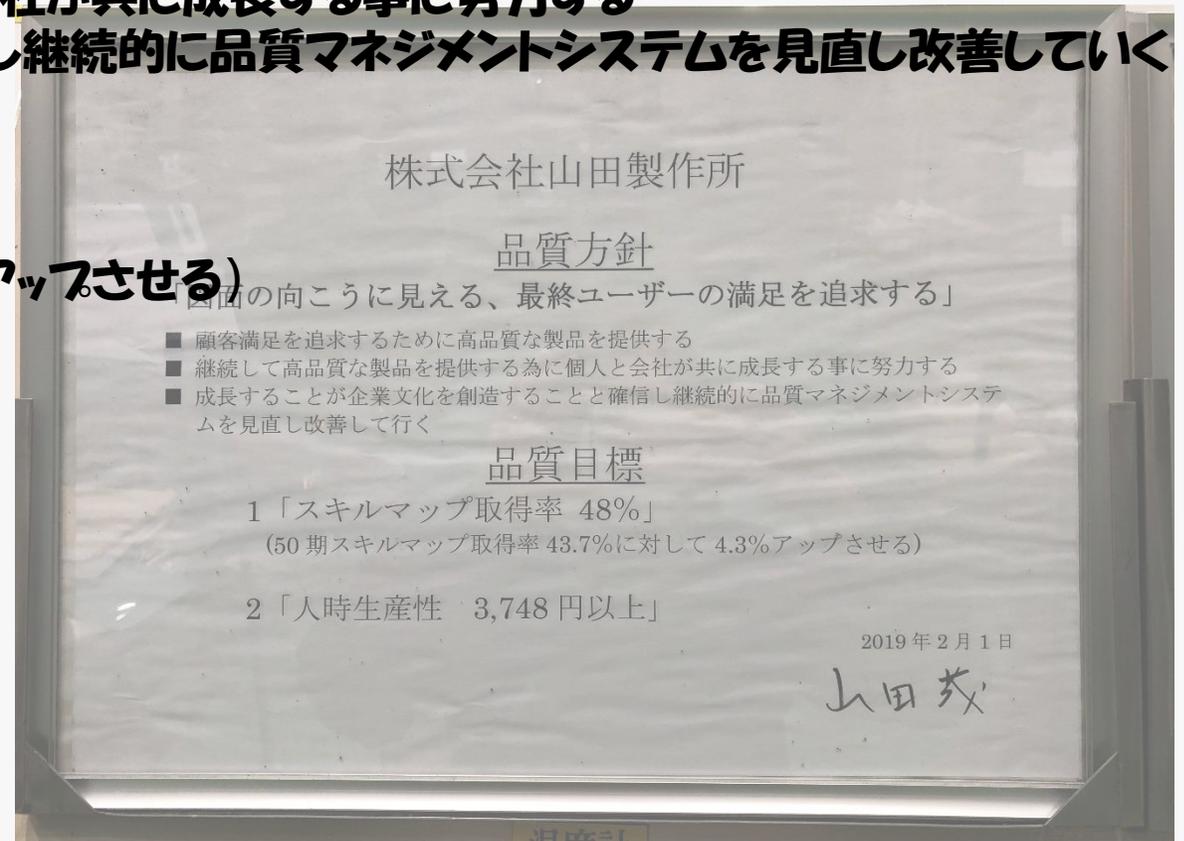
図面の向こうに見える、最終ユーザーの満足を追求する

- 顧客の満足を追求するために高品質な製品を提供する
- 継続して高品質な製品を提供する為に個人と会社が共に成長する事に努力する
- 成長することが企業文化を創造することと確信し継続的に品質マネジメントシステムを見直し改善していく

品質目標

1.スキルマップ取得率 48%
(51期スキルマップ取得率43.7%に対して4.3%アップさせる)

2.人事生産性 3,748円以上
(限界利益額/年間総稼動時間)



∴ 環境経営方針 ∴

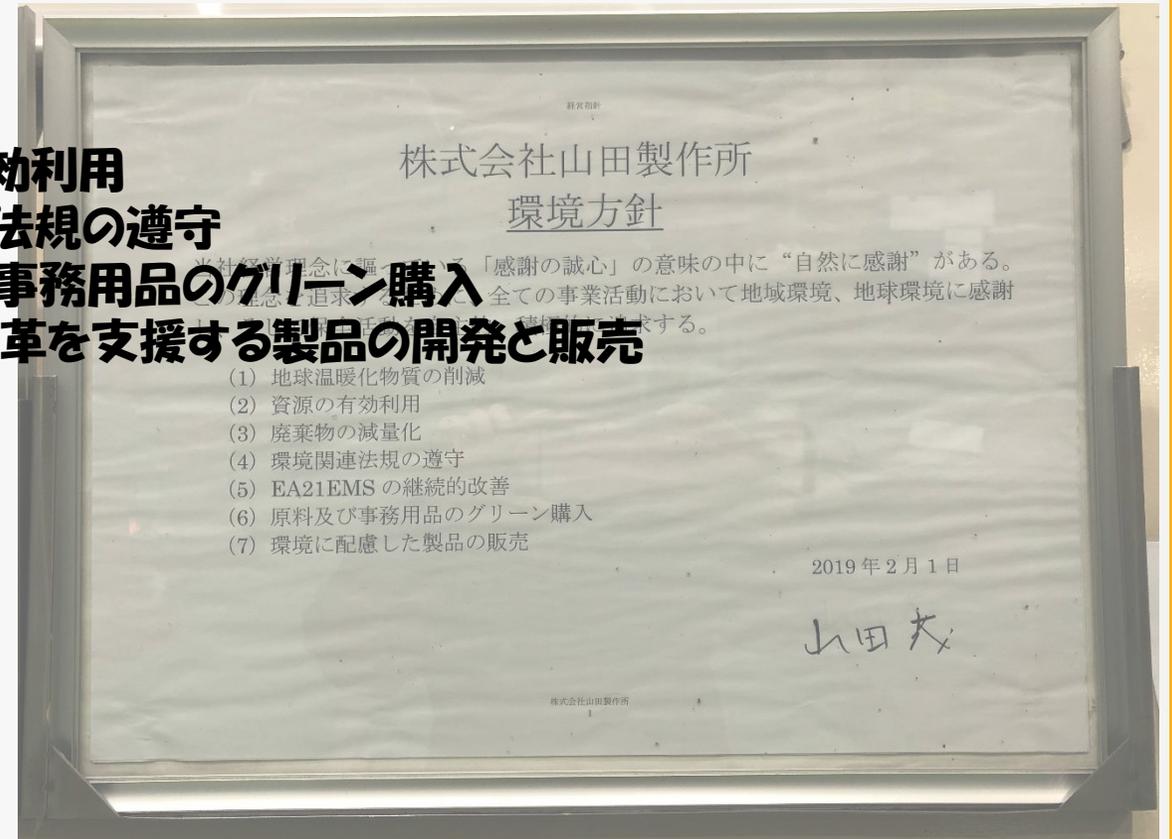
[環境経営方針]

当社理念に謳っている「感謝の誠心」の意味の中に“自然に感謝”がある。
この理念を追求するために、全ての事業活動において地域環境・地球環境に感謝し、
そして保全活動を自主的・積極的に追求する。

[環境行動]

- (1) 地球温暖化物質の削減
- (3) 廃棄物の削減
- (5) EA21EMSの継続的改善
- (7) 環境に配慮した製品の製作

- (2) 資源の有効利用
- (4) 環境関連法規の遵守
- (6) 原料及び事務用品のグリーン購入
- (8) 働き方改革を支援する製品の開発と販売



制定日:2005年6月12日/改定日:2019年6月13日

代表取締役社長

山田雅之

… 組織の概要 …

[名称及び代表者名]

株式会社山田製作所
代表取締役社長 山田 雅之

[所在地及び連絡先]

〒574-0056 大阪府大東市新田中町2-41
TEL:072-871-0095 / FAX:072-871-3103
Mail:info@yamada-ss.co.jp
URL:<https://www.yamada-ss.co.jp/>

[環境管理責任者氏名及び担当者]

環境管理責任者:大西 健治
環境事務局:富尾 美結

[事業の規模]

社員数:18名(2020年1月現在) / 延べ床面積:740m³
売上高:3億2千万円

[事業年度]

2月~1月

[認証範囲]

全社全活動



組 織 の 概 要

YS MANUFACTURING

製品紹介

産業用乾燥機



サニタリー製品



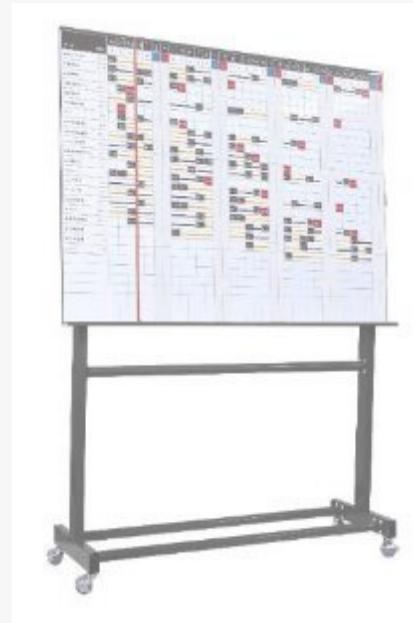
製缶



板金加工品



設計開発製品



ワイテク管理ボード



ワイテクパルフェ帳



ちよくレポ

【事業内容】

製缶・板金

- 圧力容器
- タンク
- ホッパー
- 機械フレーム架台
- 機械カバー

乾燥機部品

- 保温パネル
- 保温扉
- 吹出ノズル
- コンベアプレート
- ダクト・ダンパー等

乾燥機及び炉

- 並行流乾燥機
- バンド式乾燥機
- フィルム乾燥機
- 粉体乾燥機
- 加熱炉

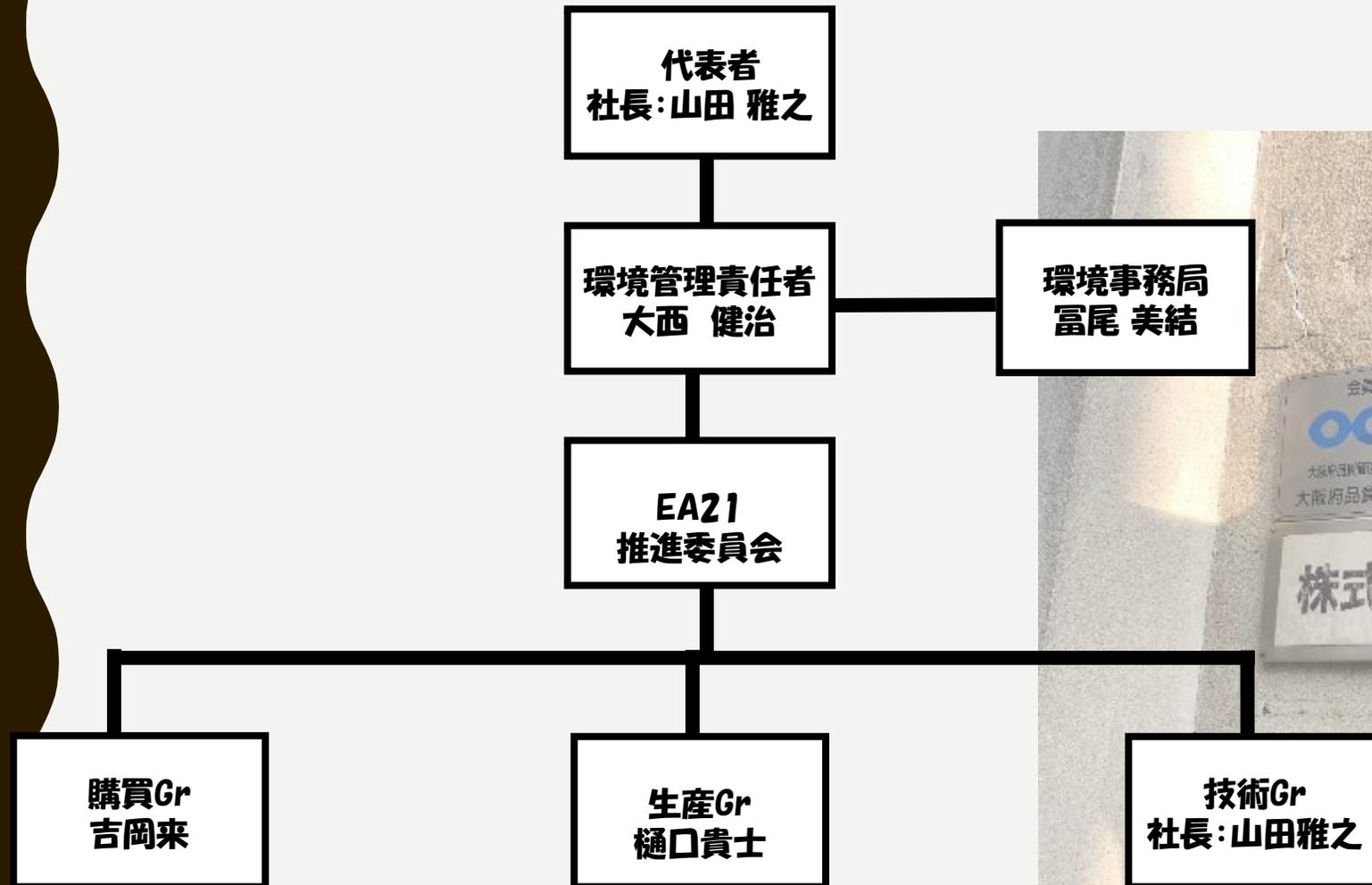
設計開発製品

ワイテク事業(自社商品)

- ワイテク管理ボード
- ワイテクパルフェ帳
- ちよくレポ

環境管理体制図

更新日: 2020/5/30



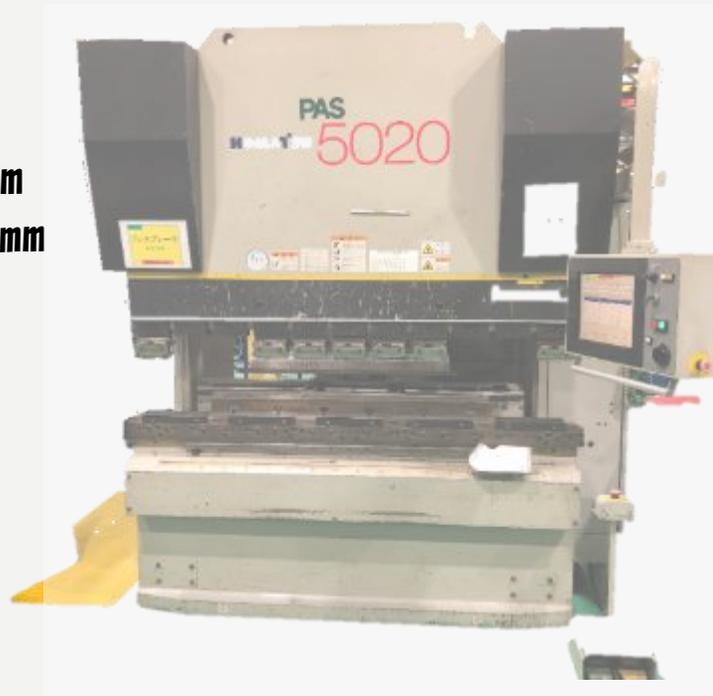
⋮ 役割責任権限表 ⋮

	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
EA21推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

※ 設備一覧 ※

- ・NCシャーリングマシン 46×3100mm
- ・NCプレスブレーキ 3100mm・2550mm
- ・NCセットプレス 500mm×2000mm
- ・パワープレス 100ton~15ton
- ・メタルソー
- ・旋盤 6尺
- ・フライス盤 2#
- ・直立ボール盤
- ・卓上ボール盤
- ・ベンディングロール
- ・スポット溶接機
- ・TIG溶接機
- ・CO2溶接機
- ・交流アーク溶接機
- ・エアークラスマ切断機
- ・ポジショナー
- ・ターニングローラー
- ・天井ホイストクレーン2.8ton
- ・2次元CAD
- ・3次元板金CAD

NCプレスブレーキ



NCプレスブレーキ



NCシャーリングマシン

表彰・資格・認定

- | | |
|----------------------------|----------|
| ▶ ISO-9001認証取得 | 2002年6月 |
| ▶ 経営革新支援法認定 | 2004年9月 |
| ▶ エコアクション21認証取得 | 2005年10月 |
| ▶ 大阪府品質管理推進優良企業表彰 | 2006年3月 |
| ▶ 大阪府ものづくり優良企業表彰 | 2009年3月 |
| ▶ 関西ものづくり優良企業100選認定 | 2009年3月 |
| ▶ 経済産業省 元気なモノづくり企業300社表彰 | 2009年4月 |
| ▶ 大阪府中小企業家同友会 経営品質大賞受賞 | 2009年4月 |
| ▶ 関西IT百撰入選 | 2010年10月 |
| ▶ キャリア支援企業表彰中央職業能力開発協会長奨励賞 | 2012年12月 |
| ▶ (社)日本設備管理学会 ものづくり大賞受賞 | 2014年5月 |
| ▶ 大阪府男女いきいき元気宣言事業者採択 | 2014年12月 |
| ▶ 第一回学生に教えたい働きがいある企業大賞奨励賞 | 2018年9月 |

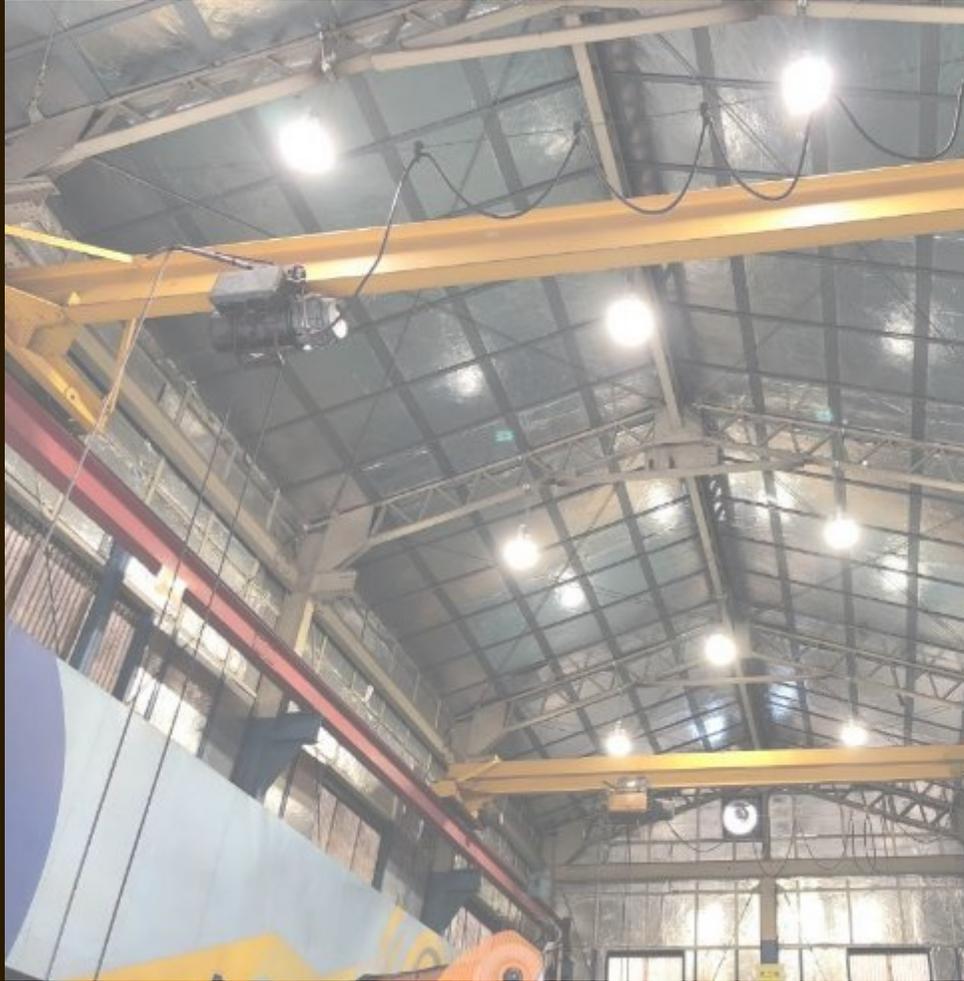
※ 主な環境負荷の実績 ※



項目	単位	2017年	2018年	2019年
二酸化炭素排出量	kg-CO2	71,380	63,232	58,890
一般廃棄物	トン	2.15	1.93	1.73
総排水量	m ³	207	203	206

- * 電力の二酸化炭素排出量換算値:0.532 kg-CO2/kWh
- * 二酸化炭素排出量はエネルギー総量のデータ
- * 一般廃棄物は可燃ごみを対象

環境目標及びその実績



項目	年度	基準年	2019年		2020年	2021年	
		基準値	目標	実績	目標	目標	
電力(kg-CO2)	2017年	50,620	43,027	35,005	43,027	43,027	
自動車燃料(kg-CO2)	2017年	18,387	18,020	21,490	17,836	17,652	
一般廃棄物(t)	2017年	2.15	1.94	1.73	1.94	1.94	
総排水量(mi)	2017年	181	172	206	167	163	
エコポイント(ポイント)	—		360	440	360	360	
働き方改革を支援する製品の開発と販売	活動・目標の設定						

- * 電力の二酸化炭素排出量換算値:0.532 kg-CO2/kWh
- * 電力はLED導入前の2017年を基準年度とする
- * 可燃ゴミの質量計算は10kg/袋を実質量として計算する
- * 灯油は負荷が少ないため目標としない
- * 事業活動に伴う産業廃棄物の発生は金属スクラップ:売却、木材パレット:材料メーカーへ返却
- * 廃プラスチック:少量のため一般廃棄物に含む

環境活動計画及び取組結果とその評価・次年度の取組内容

取り組み計画	達成状況 (基準年度比)		評価 (結果と今後の方向)
[電力の削減]	基準年度(2017年)		◀ 目標 達成 ・ 未達成 ▶
デマンド値管理 不要照明の消灯 クールビズ運動 設備の空運転防止 工程ロス削減による稼働時間短縮 エアコン使用ルールの徹底	50,620	kg-CO2	<ul style="list-style-type: none"> ・目標対比: ▲19% ・契約デマンド値: 66→66kW 使用電力量(昨年対比): 76,984→65,798kWh ・今期は9月以外全て目標を達成し、全体を通して目標を達成することが出来ました。全員が電気の使用について意識出来ている証拠となりました。ただ、今期は温暖だった影響もあり、冬の暖房の使用頻度が減ったことも関係していると考えられます。それも踏まえ、来期も達成が出来るように進めていきます。次年度は削減率を15%に設定します。
水銀灯変更時はメタルハライド型を採用 徹底した3S レイアウト変更 電灯類の節電表示・標識	43,027	kg-CO2	
目標	35,005	kg-CO2	
実績	削減率		
	▲19	%削減	
[自動車燃料の削減]	基準年度(2017年)		◀ 目標 達成 ・ 未達成 ▶
アイドリングストップ 急加速・急停車の防止 冷暖房の控え目使用 燃費マーク付きの車の購入(更新時)	18,387	kg-CO2	<ul style="list-style-type: none"> ・目標対比: +19% ・今期は全体を通して目標を達成することが出来ませんでした。ただ、原因としては売上目標に比例したトラックの稼働率UPと考えます。来期は目標設定を見直し、来期は目標達成できるように進めていきます。 次年度は再度削減率を2%にします。
近場への買い物時は、使用を控える 徹底した3S 納品回数の削減	18,020	kg-CO2	
目標	21,490	kg-CO2	
実績	削減率		
	+19	%超過	



… 環境活動計画及び取組結果とその評価・次年度の取組内容 …



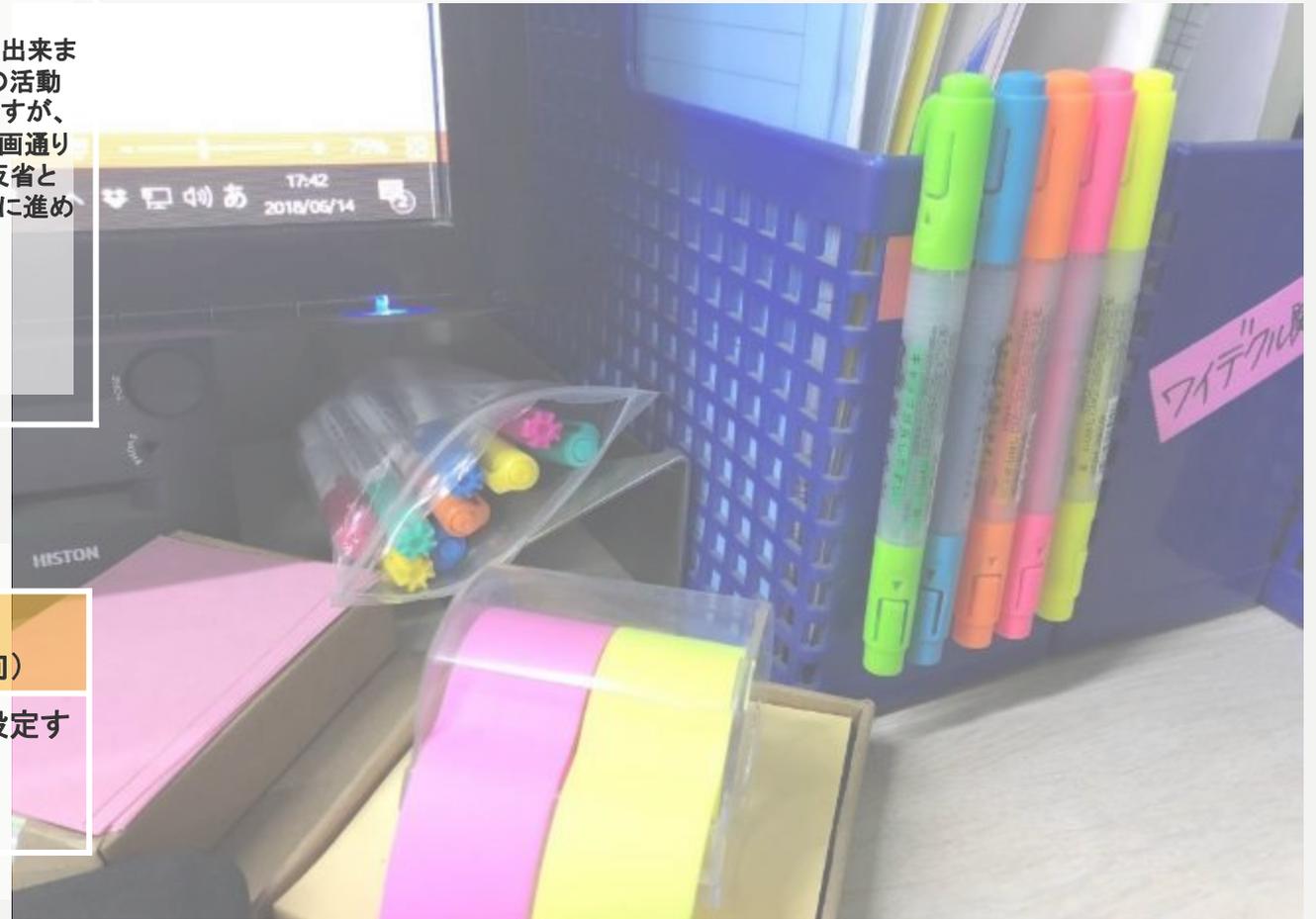
取り組み計画	達成状況 (基準年度比)	評価 (結果と今後の方向)
[一般廃棄物の削減]	基準年度(2017年)	≪ 目標 達成 ・未達成 ≫
裏紙使用	2,150 kg	・目標対比: ▲10% 全体を通して目標達成できました。全社的に廃棄物削減への意識が出てきているのかなと感じる一年となりました。来期も引き続き全社的に意識できるようにしていきます。次年度は削減率を10%にします。
ミスコピーの防止	目標	
分別による古紙のリサイクル化	1,935 kg	
古紙のリサイクル封筒作り(山陽製紙協力)	実績	
帳票見直しによる印刷物の削減	1,730 kg	
両面印刷	削減率	
徹底した3S	▲10 %削減	
コピー用紙のリユース(山陽製紙㈱カミデコ)		
[水道水の削減]	基準年度(2017年)	≪ 目標 達成 ・未達成 ≫
節水呼びかけ	181 m ³	・目標対比: +20% 全体を通して目標は達成できませんでした。原因としては自動車燃料と同様に売上目標に比例した使用量と、新たに導入したウォーターサーバーの使用量だと思われます。来期は目標を見直し、達成できるように努めていきたいと思っております。次年度は削減率を5%に再設定します。
節水弁取付け	目標	
徹底した3S	172 m ³	
節水を促す掲示物の貼り付け	実績	
	206 m ³	
	削減率	
	+20 %超過	

環境活動計画及び取組結果とその評価・次年度の取組内容

取り組み計画	達成状況 (基準年度比)	評価 (結果と今後の方向)
[エコポイント]	目標	《目標達成・未達成》
YMS会議での討議 スキルマップの取得 徹底した3S ポイント内訳	360 P	<ul style="list-style-type: none"> ・目標対比: +22% (+80ポイント) ・全体を通して目標達成は出来ましたが、今期の地域清掃の活動は計画では3回だったのですが、悪天候・他行事と重なり計画通りに進められなかったのが反省となります。来期は計画通りに進められるようにしていきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・エコに繋がる行動(自転車通勤など)5P ・エコに繋がる活動(古紙分別など)10P ・環境を意識した活動(地域清掃など)10P ・その他・環境に関わる活動(外部からの勉強会など)20P 	440 P	

* 以上の5項目は、次年度も継続して取り組む

取り組み計画	達成状況 (基準年度比)	評価 (結果と今後の方向)
ワイデクル管理ボードの拡販 ちよくれポの販売	目標値、達成手段 を試験的に運用	次年度から目標値を設定する。



… 環境関連法規制等の遵守状況 …

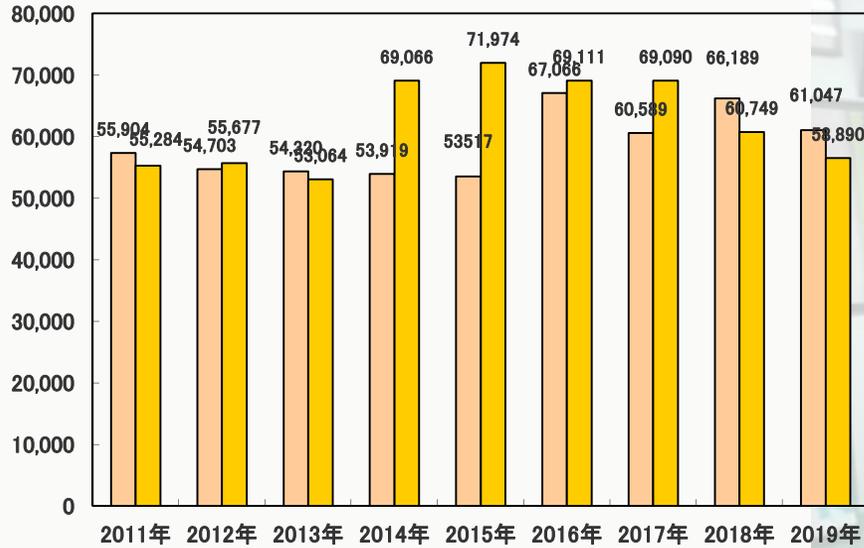


法規制等の名称	該当する施設等	関連条例による規制	環境関連法規制への違反、訴訟の有無
廃棄物処理法	一般廃棄物 (紙・木くず・生ごみ等)	12条3項 規則8条の2	無
騒音・振動規制法	空気圧縮機(5.5kW 1台) せん断機(11kW 1台)	大阪府条例	無
水質汚濁法	塗料置場潤滑油置場 灯油置場	—	無
フロン排出抑制法	業務用空調機	—	無
高圧ガス保安法	ボンベ類の転倒防止 40℃以下、警戒標など	—	無
自動車リサイクル法	自動車	—	無
消防法	シンナー 18ℓ 灯油 100ℓ以下	市町村火災予防条例	無
大阪府生活環境の保全等に関する条例	軽四輪を除く商業ナンバー(4ナンバー)車	大阪府が交付する適合車等	無

環境関連法規制等の遵守状況の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

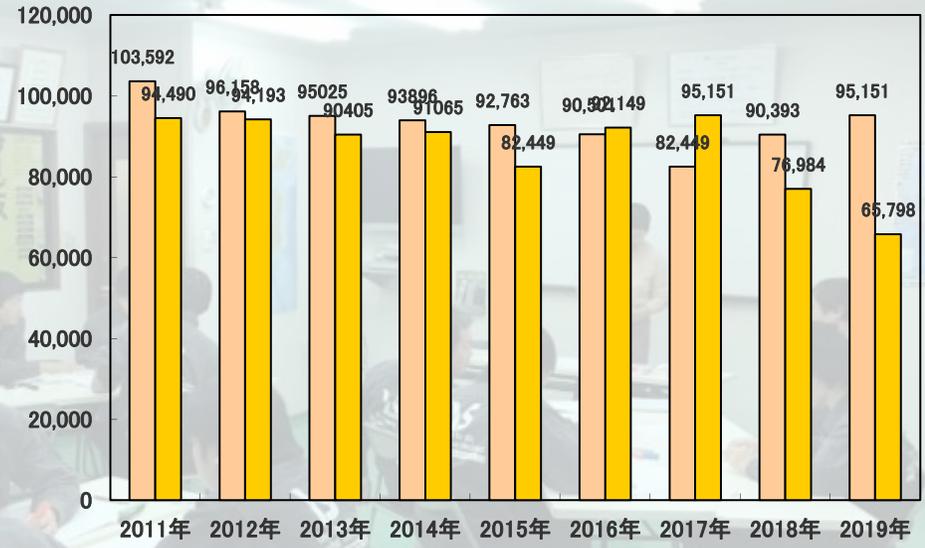
年度目標と実績推移表

電力・自動車燃料二酸化炭素排出量(kg-CO₂)

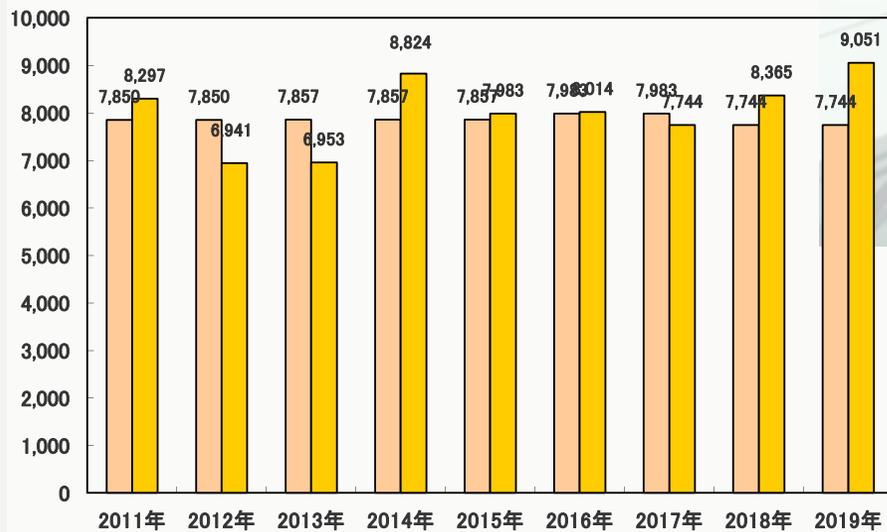


消費電力(kWh)

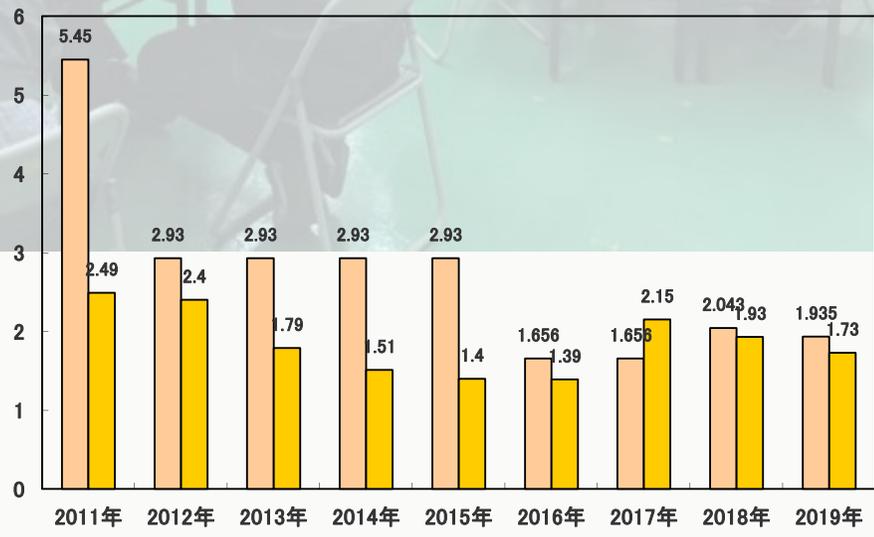
■ 目標
■ 実績



使用自動車燃料(L)

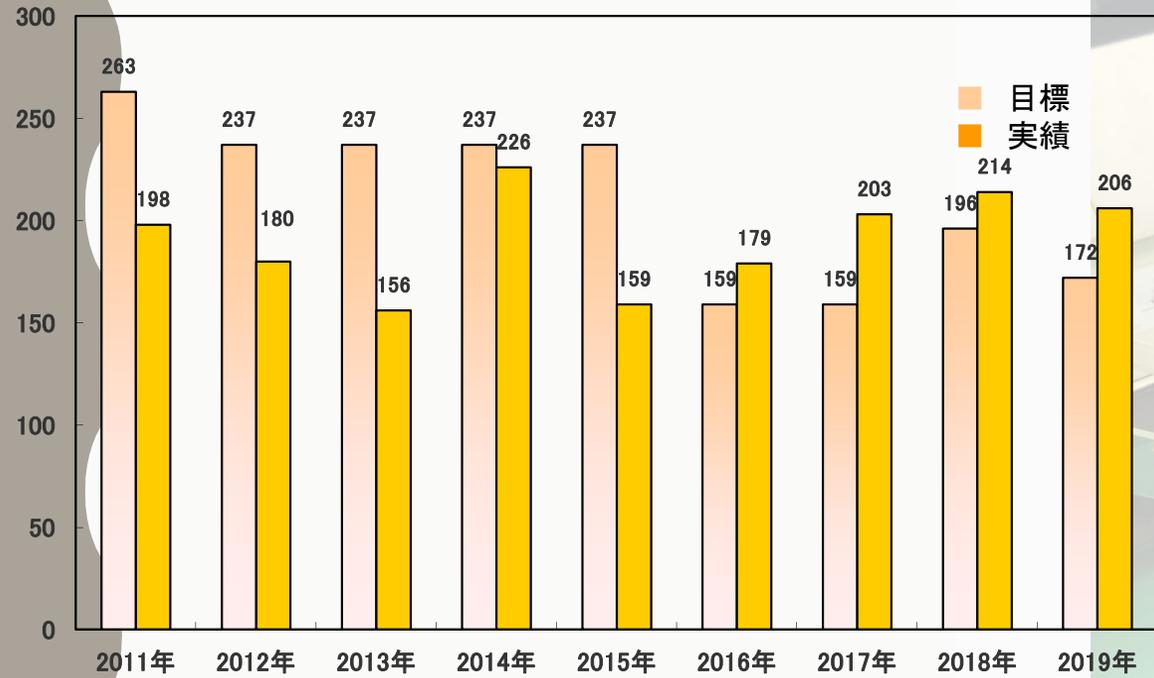


一般廃棄物(t)



年度目標と実績推移表

総排水量(m³)



… 代表者による全体の評価と見直し …

大々的な環境活動はできていませんが、3S活動を主体に地域清掃や、消防訓練を地道に続けていることを評価します。これからも小さくても地道な環境活動を続けていきましょう。

物づくり屋として一番確実に環境への貢献ができることは不適合による作り直しを無くすことです。

不適合により、材料の再購入、運搬や遅くまでの手直し作業が発生し環境への影響は大きなものだと考えます。

2020年度は、不適合を減らしていく取り組みを行っていきましょう。



実施日：2020/2/8

・株式会社山田製作所
代表取締役社長

山田 龍之

∴ 2019年度環境活動の紹介 ∴



**2019年10月12日に全社員参加の
消防・救命訓練を行ないました。**

**毎年地元の消防署から隊員の方々に来ていただき、
・通報訓練・避難訓練・消火訓練そして蘇生訓練とAEDの使用訓練をおこなっています**

**蘇生に関する訓練内容は年々変わっています。
実際にその場面となったときに自然と身体が動くように訓練は重要です。**

∴ 環境活動の紹介 ∴ 会社見学受け入れ



環境活動の紹介 :: 地域清掃



∴ 2019年度トピックスの紹介 ∴

山田製作所には、
日本はもちろん海外からも
たくさんの方が見学者が訪れます。

2019年の見学会にも、
世界各国から
たくさんの方が来てくれました。





今まで世界の56カ国以上から見学に来ていただいています。

NEXT50第1次中期(3カ年)方針
設立50年(創業60年)の歴史と信用を礎に
付価値向上とブランド力の強化を図り
積極な経営体制の企業を確立す。

2019年度(51期)スローガン
実現

私たちが追求する理想の社員(仲間)像
「自分に責任を持ち、
共に尊重し合える仲間」

株式会社山田製作所
経営理念
「私達はモノづくりを通じて社会に
貢献する文化型企業を創ります」
行動理念
1. 感謝の誠心と人への心づかいを大切に 磨練を
高め自己実現を共に進めます。
2. 社会の発展に貢献する社会創りを続けるもの
であり 夢を捧げます。
3. 信頼と高い時代の進化に対応し 顧客の満足と
信頼関係も追求し続けます



加工準備
表置場
工程(番号)
管理ボード
加工工程管理ボード



ご覧いただき、ありがとうございました。
来期も**徹底した3S**と共に環境活動に取り組みます。

50TH